

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S4	施策名	文化の家(管理)の見直し
担当部課	くらし文化部文化の家	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 第3次長久手市文化芸術マスタープラン
施策開始の背景、経緯等	文化の家は、芸術文化の振興及び市民福祉の向上を図り、文化活動の拠点となるべく平成10年に開館し、直営で運営。行政改革の一環として、より良い公共文化施設の運営のため、管理の見直しを検討する。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 指定管理制度の導入を前提に、さらなる外部委託を含めた調査、検討を行い、方針を決定した上で、新たな方策による管理を実施する
	施策の対象	文化の家の管理体制
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 管理系の職員の再配置を行う。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	管理体制の見直しの検討				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		管理委託費を縮減してサービスを縮小。利用者の動向を検証。	・委託業務を拡張 ・管理体制の見直し ・方針決定	・委託業務の拡充、システム化による省力化	・新しい方策による管理の実施	未定
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		特になし	施設管理業務委託 89,057千円	未定	未定	未定
			舞台管理業務委託 29,731千円			
		市民参加数・実績 (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) — 人	市民参加数・見込み (延べ) — 人	市民参加数・見込み (延べ) — 人	市民参加数・見込み (延べ) — 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②					
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		特になし	未定	未定	未定	未定
		市民参加数・実績 (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) — 人	市民参加数・見込み (延べ) — 人	市民参加数・見込み (延べ) — 人	市民参加数・見込み (延べ) — 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 指定管理者が管理する文化会館では、施設管理に着手すると管理予算が少ないため、職員が少数でひっ迫している事例が見受けられる。また、指定管理会社から再委託で設備管理委託、舞台委託、清掃委託をしているため、元請会社の金銭的メリットが見えない。多角経営のスケールメリットがないと民間会社の安定につながらないことがわかった。指定管理から直営に戻す自治体もでてきている。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 現金の収受を民間業者で対応できるように改善したが、長久手市予算会計決算規則により、最終チェックは市職員が行っている。委託に全て任せると不安感を払拭できる体制ができるとよい。経営には総務が必要であり、市の運営なら人事面、修繕面など安定している。指定管理料(管理部門)を同等以上にしないと安定した経営は難しいと考える。
------	--------	--

評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 現在は受付、舞台、機械設備、清掃などの管理を業務委託している。管理部門を見直すにあたり、修繕は誰が行うのか、利用者のクレーム処理は誰がするのかを課題と捉える。指定管理制度を導入した場合においても、契約事務等を行う職員の配置を新たに行う必要がある。
----	-------	--

費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 研究の結果、費用面では市役所管理と同等以上の財源を有する財団系管理にするか、管理料を縮減し非正規職員の多い営利企業で管理するのが適正か意見の分かれるところである。全国の会館を見る限り地域密着型を目指すのであれば前者が望ましいと判断する。
-------	------------------	---

今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 文化の家の事業実績に準じた、社会貢献事業を民間会社等ができるか他自治体の視察を含め検証する。管理事業の業務委託を拡大しつつ企画事業を推進していく。
----	------------	---

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・現在の財政状況では、文化の家規模の施設の維持管理は大きな財政負担となっています。今後、施設の大規模な改修を行う際には、現在の施設の機能を維持していくのかを含め、検討を行ってください。 ・指定管理を導入する時期と計画日程について具体的に検討し、早急に明示してください。
------	--------------------	---

内部意見への回答		
----------	--	--